

# 受験数学コンクール 2023 解答の入力方法と模擬問題

## 解答の入力方法

- 解答を並べて 正解ファイルを開くパスワードを作ります。例えば,  $\boxed{A}$  に 23,  $\boxed{B}$  に  $-34$ ,  $\boxed{C}$  に 45 が入る場合は,

**A23B-34C45**

が正解ファイルを開くパスワードとなります。

- 解答パスワードに使う文字は, すべての半角英数字の他, 半角の記号  $-$ ,  $/$ ,  $<$ ,  $>$ ,  $=$  です。
- 分数式は 「(分子)/(分母)」 のように入力します。また, 分数はつねに既約分数で入力し, 分母はつねに正になるように入れます。

(例)  $\frac{3}{5}$  は, **3/5**,  $-\frac{41}{32}$  は, 「**-41/32**」

- 不等号は次のように入力します。

例えば,  $x \boxed{A}$  に  $x > 3$  を入力したい場合は,

**A>3**

を並べて正解パスワードの一部を作ります。

例えば,  $x \boxed{A}$  に  $x \leq 1$  を入力したい場合は,

**A<=1**

を並べて正解パスワードの一部を作ります。

## 模擬問題

次の問題を解いて、解答ファイルを開いてみましょう。問題の難易度は参考になりません。

### Stage 1

- (1) 2次方程式  $2x^2 - 5x + 2 = 0$  の2解を小さい順に並べると ,  である。
- (2) 1～6までの番号が書かれた球が1個ずつ箱の中に入っている。この6個の球は番号以外には区別がつかないものとする。ここから2個の球を取り出すとき、取り出した球の積が偶数になる確率は  である。
- (3) 不等式  $\frac{x-2}{x-1} \leq 0$  の解は、  $x$   である。

(注) 答が  $0 \leq x \leq 1$  の場合は、 に「0 <=」、 に「<= 1」を入れます。答が  $0 \leq x < 1$  の場合は、 に「0 <=」、 に「< 1」を入れます。

Stage 1 の問題が解けた人はここをクリック